

平成25年度 宮城県バレーボール協会公認審判員資格認定審査会
6人制筆記試験問題

平成25年7月6日(土)

平成25年7月7日(日)実施

【注意】 解答用紙はすべて指定された解答欄に記入してください。

問1 次の平成25年度6人制競技規則について、当てはまる語句を(A~C)の記号を選んで記入してください。

- ① コートは1 (A. 16m×8m B. 18m×9m C. 20m×10m) の長方形で、最小限2 (A. 3 B. 5 C. 7) mの幅のフリーゾーンで囲まれている。フリープレー空間は、障害物が何もない競技エリアの上方の空間で、競技をする表面から、最小限3 (A. 3 B. 5 C. 7) mの高さがなければならない。
- ② アタックラインは、それぞれのコートに、そのライン幅の後端がセンターラインの幅の中心から4 (A. 3 B. 5 C. 7) mとなるように引く。アタックラインによりフロントゾーンを区画する。
FIVB世界・公式大会では、アタックラインはサイドラインから外側に、長さ5 (A. 10 B. 15 C. 20) cm、幅6 (A. 5 B. 10 C. 15) cmの短いラインを7 (A. 10 B. 15 C. 20) cm間隔で、全長8 (A. 1.55 B. 1.65 C. 1.75) mとなる破線を引き、延長される。
- ③ サービスゾーンは、それぞれのエンドラインの後方に位置する9mの幅を持つゾーンである。サイドラインの延長線上に、エンドラインの後方9 (A. 15 B. 20 C. 25) cmに、10 (A. 15 B. 20 C. 25) cmの長さで引く2本の短いラインにより両端を区画する。両方の短いラインは、サービスゾーンの幅に含まれる。
- ④ FIVB世界・公式大会では、ウォームアップエリアがそれぞれのベンチ側フリーゾーンの外側のコーナーに、約11 (A. 1m×1m B. 2m×2m C. 3m×3m) の広さで設けられる。
- ⑤ ペナルティエリアは、それぞれのエンドライン延長線上の外側でコントロールエリア内に約12 (A. 1m×1m B. 2m×2m C. 3m×3m) mの広さで、13 (A. 1 B. 2 C. 3) 脚の椅子を用意し設けられる。
ペナルティエリアは5cm幅の14 (A. 白い B. 黒い C. 赤い) ラインで区画される。
- ⑥ 競技場の最低気温は、15 (A. 10 B. 15 C. 20) °C (50°F) を下回ってはならない。FIVB世界・公式大会では、最高気温は16 (A. 20 B. 25 C. 30) °C (77°F) を上回ってはならない。また、最低気温は17 (A. 16 B. 18 C. 20) °C (61°F) を下回ってはならない。
- ⑦ ネットはセンターラインの上に垂直に設置し、上端の高さは男子18 (A. 2.30 B. 2.38 C. 2.43) m、女子19 (A. 2.10 B. 2.15 C. 2.24) mである。
ネットの高さは、コートの中央部で測定する。両サイドライン上のネットの高さは、完全に同じ高さで、規定の高さから20 (A. 2 B. 3 C. 5) cmを超えてはならない。
- ⑧ アンテナは長さ21 (A. 1.8 B. 1.9 C. 2.0) m、直径22 (A. 5 B. 10 C. 15) mmの弾性のある棒で、ファイバーグラスまたは類似の素材で作られている。
アンテナは、ネットの上23 (A. 60 B. 80 C. 100) cmの高さに伸び、この部分には象徴的な色で、できれば赤と白で24 (A. 10 B. 15 C. 20) cmごとのストライプを付ける。

- ⑨ ボールの規格は、円周25 (A. 62~65 B. 65~67 C. 67~70) cm, 重さ26 (A. 240~260 B. 260~280 C. 280~300) g, 内気圧27 (A. 0.30~0.315 B. 0.30~0.320 C. 0.30~0.325) kg/cm²である。
- ⑩ 選手のジャージには、28 (A. 1から12 B. 1から20 C. 1から30) までの番号を付さなければならない。その番号は、胸部の高さが最小限29 (A. 10 B. 15 C. 20) cm, 背部の高さが最小限30 (A. 10 B. 15 C. 20) cmなければならない。番号の字幅は最小限2 cmである。
チームキャプテンは、胸部の番号の下に、31 (A. 8×2 B. 10×2 C. 12×2) cmのマークを付けなければならない。
- ⑪ 各チームは、1セットにつき32 (A. 1 B. 2 C. 3) 回までのタイムアウトと、33 (A. 4 B. 6 C. 12) 回までの選手交代を要求することができる。

問2 次の競技規則の文章を読んで、_____部分について、正しいものには○、誤っているものには×を記入してください。

- (1) 相手チームのサービスをブロックしてもよい。
- (2) サーバーは、主審がサービスのホイッスルをした後、5秒以内にボールをヒットしなくてはならない。
- (3) サービスとは、バックライトの選手がサービスゾーンに位置し、ボールをインプレーの状態にする行為である。
- (4) ラインアップシートが副審または記録員にいったん提出されたなら、正規の選手交代をせずに、ラインアップを変更することは認められない。
- (5) 各チームは、記録用紙の選手リストの中から守備専門の選手であるリベロを2名指名しなければならない。
- (6) 選手が、ネットを含め、支柱、ロープ、またはアンテナの外側にあるいかなる物体に触れて、相手方のプレーに影響を与えた場合でも、反則とはならない。
- (7) ブロッカーは、相手チームがアタックヒットを行うまでは、ネットを越えてボールに接触することは許されない。
- (8) バックプレーヤーは、バックゾーン（フロントゾーンの後方）からであれば、どの高さでもアタックヒットを完了することができる。
- (9) 反則（ネットタッチ、センターライン踏み越しなど）をしそうになる選手をチームメイトが静止したり、引き戻したりしても反則にならない。
- (10) 1人または2人以上のブロッカーによるボールへの連続的な（速くて途切れない）接触は、1つの動作中であっても反則となる。
- (11) リベロは、チームキャプテンにはなれるが、ゲームキャプテンになることができない。
- (12) リベロとその入れ替わる選手は、リベロリプレイメントゾーンを通じてのみコートに出入りできる。
- (13) リベロは、ネット上端より高い位置にあるボールを、バックゾーンからであればアタックヒットを完了することができる。
- (14) 軽度な不法な行為は、罰則の対象にはならない。主審には、チームが罰則のレベルに達しないように防ぐ義務がある。
これは2段階で処置される。
ステージ1：ゲームキャプテンを通じて口頭での警告をする。
ステージ2：該当する選手にイエローカードを使用して警告をする。
- (15) チームメンバーによる試合での最初の無作法な行為に対しては、相手チームに1点とサービスを与える罰則を適用する。（ペナルティとしてレッドカードを示す。）

問3 次の文章は、競技規則「第5章 中断、遅延行為とインターバル」に関する用語の説明です。

「遅延行為の種類」と「不当な要求」に区分し、解答欄にそれぞれの番号を記入してください。

- (1) 不法な選手交代を要求すること。
- (2) タイムアウトと選手交代の許容回数を超えて中断を要求すること。
- (3) 不当な要求を繰り返すこと。
- (4) ラリー中、またはサービスのホイッスルと同時か、あるいはその後に中断を要求すること。
- (5) 正規の試合中断を遅らせること。
- (6) インプレー中の選手の負傷や病気の場合を除いて、同じチームが同じ中断中に2回目の選手の交代を要求すること。
- (7) チームメンバーが試合を遅らせること。
- (8) 要求する権利のないチームメンバーが、中断を要求すること。
- (9) 試合を再開するよう指示された後、中断をさらに引き延ばすこと。

問4 次の文章は、競技規則「第2編 審判員とその責務および公式ハンドシグナル」の中の「主審および副審の責務」に関するものです。主審の責務であれば「A」を、副審の責務であれば「B」を、両方の責務であれば「AB」を記入してください。

- ① ネットの上方の反則と、主としてアタッカー側のタッチネットの反則。
- ② ボールをプレーするときの反則。
- ③ サーバーおよびスクリーンを含むサービングチームのポジションの反則。
- ④ 自チームのフロントゾーン内にいるリベロが指を使ったオーバーハンドでパスを上げ、他の選手がネット上端より高い位置でアタックヒットを完了したときの反則。
- ⑤ バックプレーヤーがブロックの完了をしたときや、リベロがブロックの試みをしたとき。または、バックプレーヤーやリベロのアタックヒットの反則のとき。
- ⑥ 相手コートに向かうボールの全体またはその一部が副審側の許容空間外側を通過したとき、あるいは副審側のアンテナにボールが触れたとき。
- ⑦ ボールがフロアに触れて、主審がその接触を確認できないとき。
- ⑧ 主としてブロッカー側のタッチネットの反則と、選手が副審側のアンテナに触れたとき。
- ⑨ レシービングチームのポジションの反則のとき。
- ⑩ 相手コートおよびネット下方の空間へ侵入したとき。

平成25年度 宮城県バレーボール協会公認審判員資格認定審査会
6人制筆記試験解答用紙

| | | | |
|----|--|----|--|
| 所属 | | 氏名 | |
|----|--|----|--|

問1 〈各2点×33〉

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | | | | | | |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | | | | | | |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| | | | | | | |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| | | | | | | |
| 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | | |
| | | | | | | |

問2 〈各1点×15〉

| | | | | |
|------|------|------|------|------|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
| | | | | |
| (6) | (7) | (8) | (9) | (10) |
| | | | | |
| (11) | (12) | (13) | (14) | (15) |
| | | | | |

問3 〈各1点×9〉

| | | | | |
|---------|--|--|--|--|
| 遅延行為の種類 | | | | |
| | | | | |
| 不当な要求 | | | | |
| | | | | |

問4 〈各1点×10〉

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| | | | | |
| ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ |
| | | | | |

平成25年度 宮城県バレーボール協会公認審判員資格認定審査会
6人制筆記試験解答用紙

| | | | |
|----|--|----|------|
| 所属 | | 氏名 | 模範解答 |
|----|--|----|------|

問1 〈各2点×33〉

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| B | A | C | A | B | A | C |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| C | B | A | C | A | B | C |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| A | B | A | C | C | A | A |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| B | B | A | B | B | C | B |
| 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | | |
| B | C | A | B | B | | |

問2 〈各1点×15〉

| | | | | |
|------|------|------|------|------|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
| × | × | ○ | ○ | × |
| (6) | (7) | (8) | (9) | (10) |
| × | ○ | ○ | × | × |
| (11) | (12) | (13) | (14) | (15) |
| × | ○ | × | ○ | ○ |

問3 〈各1点×9〉

| | | | | |
|---------|-----|-----|-----|-----|
| 遅延行為の種類 | | | | |
| (1) | (3) | (5) | (7) | (9) |
| 不当な要求 | | | | |
| (2) | (4) | (6) | (8) | |

問4 〈各1点×10〉

| | | | | |
|---|---|---|---|----|
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| A | A | A | A | AB |
| ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ |
| B | B | B | B | B |